

いよいよ
全国協同集会
10月7、8日

日本労協新聞

ICA・ワーカーズコープ

9/25

(2017年)

No.1129

URL: http://www.roukyou.gr.jp E-mail: info@roukyou.gr.jp

発行所 日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1丁目44-3 池袋ISPタマビル7階
☎03(6907)8040 FAX 03(6907)8041
毎月 5日・15日・25日発行
会員外は1部162円 年5832円(送料7308円)
郵便振替 日本労協連機関紙誌部専用
東京 00170-8-186765
編集人 松沢常夫

全国協同集会 記念講演 （初日 10月7日） ゴリラ研究の第一人者

山極京大総長に聞く

「いま、『協同』が創る2017全国集会」（10月7日びわ湖ホール、8日龍谷大学瀬田キャンパス他）の初日に、記念講演「人間社会の起源から協同の価値と希望を探る」を行う山極壽一京大総長を、古村伸宏日本労協連理事長、永戸祐三同名誉理事らが訪問し、当日の打ち合わせをしました。（本紙 本田真智子）

「集団の規模でコミュニケーションが違ふし、経済も違ふ。社会をつくりかえていかないと人間性を失ってしまう」

協同の原点は食と子育て

「ゴリラと会話でき 長は、人間の社会構造」と言われる山極総長の根拠を説明するため 1978年からアフリカ中部のコンゴ民主共和国(旧ザイール)を研究しています。1978年からアフリカ中部のコンゴ民主共和国(旧ザイール)を研究しています。

ゴリラは食糧を得ると、仲間のいる場所に持ち帰る、一緒に食べるという行為をすることによって、社会的なつながりが生まれる。山極総長は、この行為が人間社会の起源であると説く。



「ゴリラの方が少し体温が高いので、触られると温かい。それに、筋肉質で頑丈に見えるが、お腹なんか触ると結構ぐにゃぐにゃ。力を入れたときとの差が激しい。力が入るとピンとなつて鋼鉄のような体をしている。お相撲さんに似ていると思う」
京大総長室で。ゴリラの写真や置物の前で、ゴリラについて話す山極総長。

「不安を煽られて今を楽しめない」
永戸名誉理事が「企業社会は、真の意味で人を成長発達させない」と発言したことについて、山極総長は「ヘンリー・フォードのユヴァル・ノア・ハラリ教授が著書『サピエンス全史』の中で、農業、産業革命、資本主義もみんな詐欺だと書いています。詐欺というのは、よくわかる。1200

「どう人を結びつけるか」
重要なことは、コミュニケーションというものは、集団の規模によって違ふということ。私は集団規模を4つに分けている。共鳴集団という言葉に頼らなくても意思疎通できる単位、学校のクラス

「不安を煽られて今を楽しめない」
0年前に農業が興り、人類が狩猟採集生活から急速に農業に転化していった。その時点で、狩猟採集生活の方が快適だったが、未来に対する期待があり農業に。なぜ人間が未来に対する期待を持つようになったのか。今はその期待をこなし、今得たものをみんなで分けよう、今楽しもうという精神

「不安を煽られて今を楽しめない」
ですと生きてきた。だんだんと未来のためにとなつたのは、現在の自分に対する不安があるからだ。その不安を煽って増幅するのが、まさに資本主義。産業革命も科学技術の革命もみんなそうではないか。現在に対する不安と同時に、未来に対する大きな不安を煽る形で、人々の心を捕らえたと指摘しました。

「重要なことは、コミュニケーションというものは、集団の規模によって違ふということ。私は集団規模を4つに分けている。共鳴集団という言葉に頼らなくても意思疎通できる単位、学校のクラス



山極総長（右）が、不安を煽る資本主義批判まで、話を展開する

「不安を煽られて今を楽しめない」
「重要なことは、コミュニケーションというものは、集団の規模によって違ふということ。私は集団規模を4つに分けている。共鳴集団という言葉に頼らなくても意思疎通できる単位、学校のクラス